

# 教 育 研 究 業 績

2022年5月1日

氏名 芳野 まい

学位：修士（地域文化研究）、DEA（フランス文学）

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド			
映画、文学のなかのファッション	ファッション史、映画、文学			
主要担当授業科目	ファッション文化論、ファッション総論、ブランド論			
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項				
事項	年月日	概要		
1 教育方法の実践例 NHK ラジオ「まいにちフランス語」 応用編 メイン講師	2014年10月～12月 (2016年1月～3月 再放送)/2017年1月 ～3月	「ファッションをひもとき、時を読む」 「ガストロノミー・フランセーズ 食を 語り、愛を語る」 企画・台本作成・出演・テキスト執筆		
2 作成した教科書、教材 <i>Choses qui font battre le cœur</i>	2013年11月	「日本について、職業について、フランス 語で考え、発信するためのフランス語教科 書」、監修・執筆、弘学社		
3 教育上の能力に関する大学等の評価 <i>Choses qui font battre le cœur</i> について	2014年2月	在日フランス大使より公式書簡		
4 実務の経験を有する者についての特記 事項		特記なし		
5 その他 “Translation and realization - the plurilinguistic theater”  “Theater and Education”	2013年6月  2015年11月	招聘基調講演「演劇翻訳と多言語主義の 実践について」Passion for Language, Jönköping University (Sweden) 招聘基調講演「演劇と教育」 Obrero University/ Obrero County Thater (Sweden)		
職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項				
事項	年月日	概要		
1 資格、免許	1992年12月  1992年12月 1995年2月	実用英語検定1級  通訳案内業国家資格（英語） DALF フランス語上級学力資格（フランス国民教 育省認定公式フランス語資格）		
2 特許等		なし		
3 実務の経験を有する者についての特記 事項	2015年11月～	一般財団法人セゾン現代美術館 理事		
4 その他		なし		
研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共 著の別	発行又は発 表の年月	発行所、発表雑 誌等又は発表 学会等の名称	概要
(著書) 1 『フランス哲学・思想事典』 2 『日本大百科全書』	共著 共著	1999年1月 2004年10月	弘文堂 小学館	分担執筆（スタール夫人の項） 分担執筆（映画監督「ケン・ラッセル」「パトリ

3 『演劇学の教科書』	共訳	2009年4月	国書刊行会	ス・ルコント」「ジャック・ドゥミー」「クロード・ルルーシュ」「リュック・ベッソン」の項 「映画と演劇」の項 (エルメスの専属調香師による、香水と香りのビジネスに関する教科書)
4 『香水』	翻訳	2010年12月	白水社	
5 『島根県立石見美術館コレクション モードとインテリアの20世紀展 ポワレからシャネル、サンローランまで』	共著	2016年11月	美術出版社	「1900-1919年：上流階級の女性の暮らし」
(学術論文)				
1 《La musique chez Marcel Proust》	単著	1997年10月	パリ第四大学 フランス文学科	DEA論文(仏語) ブルーストにおける音楽について)
2 「ブルーストの文学創作と音楽」	単著	1998年3月	東京大学大学院 総合文化研究科	修士論文 (ブルーストの小説執筆に音楽が与えた影響について)
3 「ヴェルデュラン夫人の『音楽の殿堂』 シャンゼリゼ劇場をめぐってブルーストにおける外国文化の問題に関する一考察」	単著	2002年3月	東京大学大学院 総合文化研究科	『紀要 ヨーロッパ研究』1号 (ブルーストの小説とシャンゼリゼ劇場をめぐ る政治的状況の関連性について)
4 「ブルーストにおける『フランス的趣味』の問題に関する一考察 初期(1909-1913) ロシア・バレエの受容をめぐって」	単著	2002年3月	東京大学大学院 総合文化研究科	『年報 地域文化研究』5号 (ブルーストの小説とロシア・バレエの流行につ いて)
5 「1913年のタンゴ ブルーストにおける『流行』の問題」	単著	2008年4月	学習院大学 文学部	『研究年報』54号 (ブルーストの小説におけるダンスについて)
6 流行という媒体 第一次大戦前のモードとブルースト」	単著	2010年4月	文化女子大学	『紀要 人文社会科学研究』 18集 (ブルーストとファッション)
7 「流行という媒体 第一次大戦前の劇場と『失われた時を求めて』」	単著	2010年4月	学習院大学 文学部	『研究年報』56号 (ブルーストの小説と執筆当時の劇場状況につ いて)
8 「ジャック・ベッケルの『偽れる装い』 オートクチュールのメタファーとしての恋」	単著	2011年4月	学習院大学 文学部	『研究年報』57号 (オートクチュールのシステムと映画のストー リーの関連性について)
9 「ウィリアム・クライン『ポリリー・マギー お前は誰だ?』における王子の役割 ファッション、メディア、シンデレラ」	単著	2013年4月	学習院大学 文学部	『研究年報』58号 (クライ映画におけるファッションの役割と その描かれ方について)
(その他)				
1 「研究ノート：演劇における翻訳・台本作成の問題 静岡県舞台芸術センター『ドン・ファン』公演の例から」	単著	2011年3月	総合社会科学会	『総合社会科学研究』 第3集3号
2 《Le travail de traduction dans le cadre d'une création théâtrale interculturelle El Don Juan d'Omar Porras》	単著	2010年12月	<i>Théâtre/Public</i> ,	N 198 (多言語演劇における翻訳の問題について)
3 「演劇と翻訳：言語表現と身体表現、言語表現と演出の関係、そしてコミュニケーションの問題 『ドン・ファン』台本翻訳の問題を通して」	単著	2009年11月	早稲田大学	国際シンポジウム 「演劇・舞踊・芸術環境 日仏交流の20世紀」 口頭発表
4 「流行という媒体 ブルーストにおけるファッション」	単著	2010年5月	服飾文化学会	服飾文化学会第11回研究大会口頭発表
5 演劇における翻訳・台本作成の問題 静岡県舞台芸術センター『ドン・ファン』講演(2009年、2011年)の例から」	単著	2011年6月	総合社会科学会	総合社会科学会、第13回総会・研究大会 口頭発表
6 "Translating the "gaps". The plurilinguistic theater.	単著	2014年8月	AILA(Applied Linguistics Association)	AILA World Congress 2014 口頭発表 (多言語演劇と「ずれ」を創造的に翻訳すること について)
7 「ヴィクトル・ユゴーと風刺」セゴレーヌ・ルメン著	翻訳	2016年3月	学習院大学大学院	CARICATURANA 2015、学習院大学大学院人文科学 研究所 共同研究プロジェクト
8 DVD「ポリリー・マギーお前は誰だ?」	翻訳	2017年3月	リスクトラッシュ	ウィリアム・クライン監督(1960年代ファッ ションの変化を描いた映画)

(注) 「研究業績等に関する事項」には、書類の作成時において未発表のものを記入しないこと。